

4.6 太陽熱利用に関するゾーニング基礎情報の整備・発信について

太陽熱利用のゾーニング基礎情報整備・発信に関する具体的な実施フローを図 4.6-1 に示す。以下に検討結果を示す。

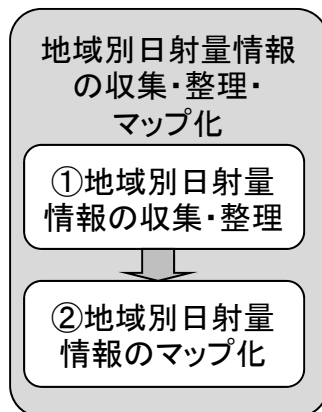


図 4.6-1 太陽熱利用に関するゾーニング基礎情報整備・発信に関する実施フロー

4.6.1 地域別日射量情報の収集・整理

上記 3.5.2.1 「(1) 日射量情報の更新」で整理したとおり、太陽熱利用の導入ポテンシャルの再推計に当たっては、地域別日射量情報として「日射量」(農業環境技術研究所)を採用することが適当と考えた。太陽熱利用の利用・導入可能性等に対する理解と利便性向上を図るために、国民、地方公共団体、事業者等に提供するゾーニング基礎情報として本情報を整備することが有効と考えた。

4.6.2 地域別日射量情報のマップ化

「日射量」(農業環境技術研究所)は、三次メッシュコード単位のテーブル(CSV ファイル形式、URL ; <http://agrienv.dc.affrc.go.jp/mesh/mesh.html>)で公開・提供されている。本業務では、三次メッシュの図郭と日射量データを結合して GIS データ(Shape 形式)を作成した。作成した Map を図 4.6-2 に示す。

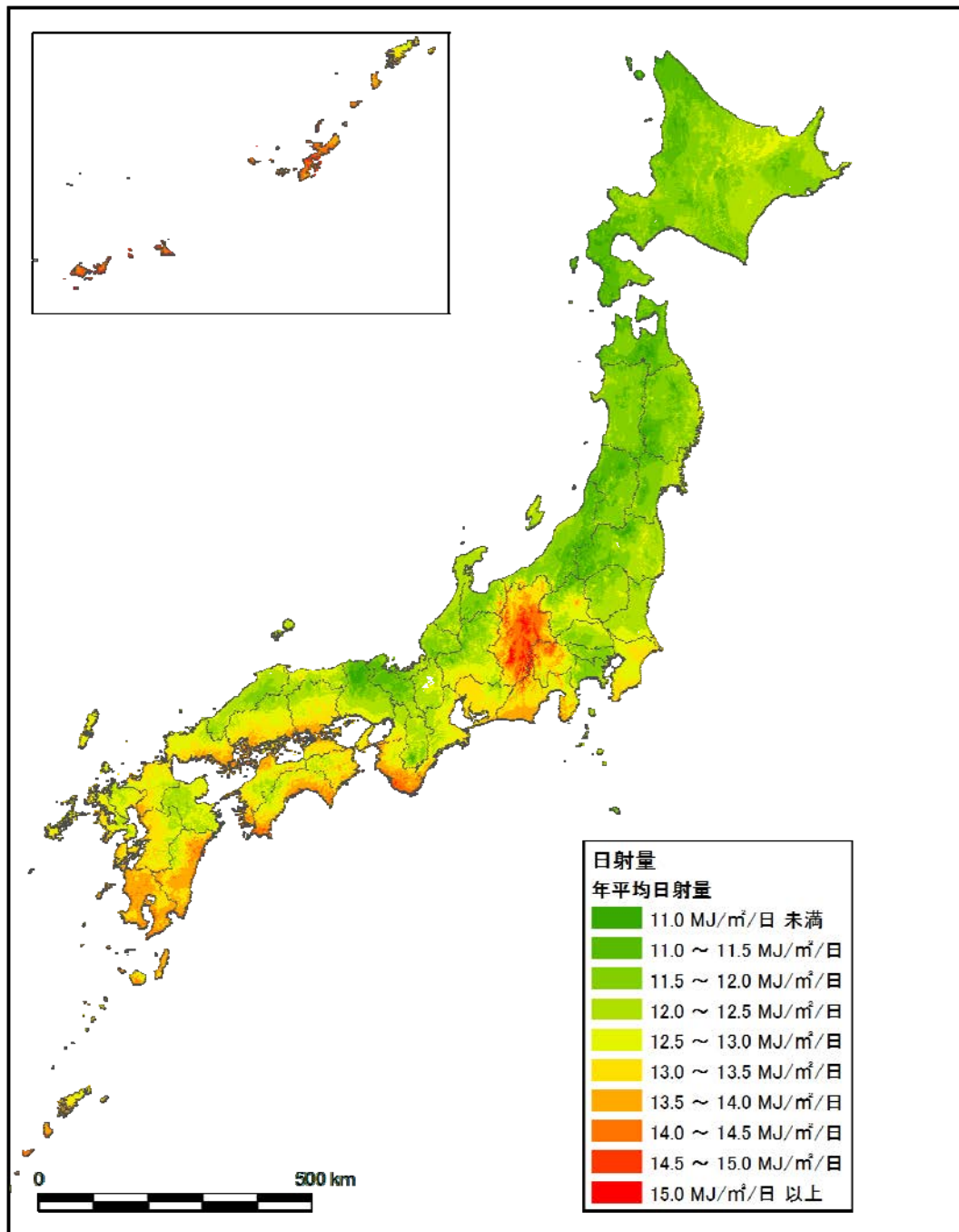


図 4.6-2 地域別日射量情報のマップ化

※日射量（農業環境技術研究所）を用いて作成